

# テーマ「作業学習の安全指導」

熊谷市立富士見中学校 教諭 浅沼勇弥

## 1 富士見中学校の作業学習

富士見中学校の特別支援学級では作業学習で一味唐辛子を生産し販売している。4月から土を作り、唐辛子の苗を植え、除草や追肥、灌水を行い、唐辛子を育てる。唐辛子が赤くなる8月下旬から収穫し乾燥させる。11月より乾燥した唐辛子を加工し、一味唐辛子として生産し、2月、熊谷市役所で販売する。この作業学習を通して、生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学ばせている。

## 2 安全指導

作業学習を行ううえで、一番配慮しなければいけないことは、安全である。特に唐辛子の加工では、作業工程ごとに安全指導を行っている。

まず、全体を通して気をつけることは、

①正確、衛生、安全と3つに整理、教室に掲示し、生徒に分かりやすく伝えている。

### 正確

- ・作業の器具を正しく準備片づけしよう
- ・とうがらしをこぼさないように扱おう

### 衛生

- ・作業着を整えて、加工に取り組もう
- ・手をよく洗い、加工に取り組もう
- ・作業器具以外を触ったら、手を洗おう

### 安全

- ・とうがらしをさわった手で目を触らないようにしよう
- ・ハサミで指を切らないようにしよう
- ・作業器具を丁寧に扱おう

②器具の準備や片付けがやりやすいように、器具の写真をその場所に貼る。

③作業を安全に効率的に行えるよう構造化する。(作業場をラインで区切る)

④加工中、鼻や口、目に入らないようマスクやゴーグル、ビニール手袋を着用する。

⑤作業前に手を洗い、消毒する

⑥食品を扱っているので、用具をスポンジで洗い、しっかり拭く。

作業工程では、

①汚れ拭き	②きざみ	③すりおろし1
黒ずんだとうがらしはかびているので取り除く。	ハサミで手を切らないよう、パットから唐辛子がこぼれないようにきざむ。	こぼさないようにすり鉢に滑り止めを使用し、こぼれないよう、姿勢よくすりおろす。

		
<p>④すりおろし2</p> <p>すった唐辛子が目に入らないように、鉢にシャンプーハットを付ける。</p>	<p>⑤選別（ふるい）</p> <p>すった唐辛子を保存ビンにこぼさないようにじょうごを使用する。 選別は、他の生徒と順番を守り、移動等ぶつからないよう気をつける。</p>	<p>⑥計量・袋詰め</p> <p>髪の毛等不要物がないか確認する。 ほこり等ごみが入らないように密閉する。</p>
		

土づくりでの安全指導では、

①正しい服装

必ず帽子、タオル、長ズボン、長靴、軍手、マスクを着用する。

②用具等の使用、保管、点検

スコップやくわ、耕運機の使用方法を安全に使用できるよう指導する。

保管については、刃物に気をつけ、汚れを落とし乾かし、倉庫に保管する。

耕運機については、教員が保管点検を行う。

農薬や肥料について説明し、扱い方を指導する。

3 まとめ

安全指導について、まだまだ徹底できないことが多い。唐辛子をすりおろしている途中、目を触ってしまう生徒、作業道具を落とし壊してしまう生徒、移動中にぶつかってしまう生徒等である。繰り返し作業していく中で確認、失敗したときに指導しているが、今回安全指導のレポートを作成する上で気づいたことは、安全指導の重要性を生徒に十分に理解させていなかったことである。丁寧に伝え、安全の重要性を理解させることで、生徒も安全を意識でき、作業ができるのではと思う。

また、作業前や作業後にチェックシート等で点検し自ら振り返ることを授業で取り組むことや、ビデオ等で失敗場面や成功場面等見せる、写真で提示するなどして、視覚から分かりやすく指導したい。教室掲示も含めて、さらに安全に作業学習を行うことができるよう今後も改善していきたい。